

消毒方法トシテハ衣服、寢具ノ類ハ日光ニ充分曝シ、手拭、食器等ハ熱湯ニ充分浸スガヨイ。
七、酩酊時ニハ花柳病ニ罹リ易イカラ性交セムコト。
八、三種ノ花柳病ノ何レカニ罹ツテ居ル者デモ更ニ他ノ花柳病ニ罹ル危険ガアルカラ用心セネバナラヌ

流行性感胃豫防ニ關スル件

(大正十年一月 内務省訓令第一號)

第一 病原及傳染徑路

- 一 病原體トシテ「プアイフェル」氏菌、濾過性病原體又ハ他ノ菌ヲ擧グル者アルモ現今ニ於テハ未ダ學者間ニ意見ノ一致ヲ見ス
- 二 重症ノ流行性感胃ニハ肺炎ヲ伴フモノ最モ多シ
- 三 流行性感胃肺炎ニハ「プアフエル」氏菌及肺炎雙球菌重要ナル意義ヲ有ス
- 四 病原體ノ排泄口及浸入門戸ハ主トシテ口腔及鼻腔ナリ
- 五 感染ハ主トシテ咳嗽、噴嚏等ノ際ニ於ケル飛沫傳染ニ因ル
- 六 唾痰、鼻汁其ノ他疑具、食器、手拭等感染ノ媒介ヲナスコトアリ
- 七 病原體保有者カ傳染源トナルコトアリ

第二 豫防方法

第一 傳染徑路ノ遮斷

甲 飛沫傳染ノ防止

- 一 咳嗽、噴嚏ニ關スル注意

- イ 咳嗽、噴嚏ノ際ハ「ハンケチ」、手拭、紙片等ニテ口鼻ヲ覆フコト
- ロ 對談ノ際ナハルヘク三、四尺ノ間隔ヲ保ツコト
- ハ 飛沫傳染ノ危険ナルコトヲ周知徹底セシムルコト
- ニ 「マスク」ノ使用

- イ 患者ニ接スル時使用スルコト
- ロ 群集ノ中(電車、汽車、劇場、寄席、活動寫眞館、集會等)ニ入ルトキ使用スルコト
- ハ 患者又ハ罹患ノ疑アル者ハ人ニ接スルトキ又ハ外出ノ際使用スルコト
- ニ 理髮業者ノ如キハ從業中使用スルコト
- 三 「マスク」ニ關スル注意

- イ 「マスク」ハ清潔ナル布片ニテ製シ其ノ厚サハ「カーゼ」六枚ノ程度ヲ標準トスルコト
- ロ 「マスク」ハ口鼻ヲ完全ニ覆フ大サヲ要スルコト
- ハ 「マスク」ハ時々取換ヘ又ハ煮沸、洗濯スル等常ニ清潔ニスルコト

乙 患者ノ隔離

一 一般家庭

- イ 患者ハナルヘク別室ニ隔離シ別室ナキトキハ屏風、衝立ノ類ヲ以テ健康者ト隔ツルコト
- ロ 患者ハナルヘク早期ニ入院スルコト
- ハ 患者トノ交通ヲ差控フルコト
- ニ 寄宿舍及工場等
- イ 流行ノ兆アルトキハ健康診斷、外出禁止、面會謝絶其ノ他出入ノ警戒ヲナスコト

- ロ 隔離室ヲ設ケ患者及罹患ノ疑アル者ハ早期ニ隔離スルコト
- ハ 工場通勤者ニシテ罹患セルモノ又ハ罹患ノ疑アルモノアルトキハ相當期間就業ヲ差控ヘシムルコト
- 三 旅店、下宿其ノ他宿泊所
 - イ 患者又ハ罹患ノ疑アル者ニ速ニ醫療ヲ受クヘキコトヲ勸メ他ノ宿泊人トノ交通ヲ差控ヘシムルコト
 - ロ 患者ニハナルヘク早期入院ヲ勸ムルコト
- 四 病院其ノ他患者收容所
 - 流行性感冒患者ト他ノ一般患者トハ同室ニ收容セサルコト
- 五 客ニ接スル業務者
 - 患者又ハ罹患ノ疑アル者ハ相當期間就業ヲ差控フルコト
- 丙 集會、集合ノ制限
 - 一 演說會、講演會、說教等
 - 流行時ニハナルヘク此種ノ會合ヲ見合スコト
 - 二 學校、幼稚園等
 - (一) 昇校停止
 - イ 職員、生徒、兒童ニシテ罹患セルモノ又ハ罹患ノ疑アルモノハ直ニ昇校ヲ停止スルコト
 - ロ 患者ノ發生セル家庭又ハ部落ヨリ來ル職員、生徒、兒童ニ對シテハ必要ト認ムルトキハ直ニ昇校ヲ停止スルコト

(二) 學校閉鎖

- 學校内、學校所在地及其ノ近傍ニ於テ患者發生ノ場合ハ狀況ニ依リ速ニ全校又ハ其ノ一部ヲ閉鎖スルコト
- (三) 流行時ニハ遠足、運動會、早朝ノ昇校等ニ付考慮スルコト
- (四) 幼稚園ニ於テハ前記各號ニ準シ處置スルコト
- 三 劇場、寄席、活動寫眞館等
 - 流行時ニハ入場者ノ「マスク」使用ヲ奨励シ衛生施設ヲ一層嚴密ニシ狀況ニ依リ興行ヲ見合ハスコト
- 四 祭禮、祝賀會、法會、葬式等ニ於ケル多人數ノ集合ハナルヘク之ヲ避クルコト
- 五 交通機關
 - 咳嗽、噴嚏ニ關スル注意、「マスク」ノ使用、唾痰ノ處置ヲナルヘク勵行スルコト
- 丁 消毒
 - 一 唾痰ノ處置
 - 唾痰ハ唾壺、布片紙片又ハ下水、便地等ノ外ニ略出セサルコト
 - 唾痰、鼻汁ニテ汚染セル布片、紙片及唾壺内ノ唾痰ハ消毒シ又ハ便池ニ投棄スルコト
 - 二 患者ノ使用セル居室、寢具、衣類、食器等ノ消毒
 - イ 居室ノ消毒
 - 疊及器具ハ濕布ヲ以テ拭淨シ室内ハ日光ノ射入、空氣ノ交換ヲ充分ニスルコト
 - ロ 寢具、衣類等ノ消毒

- 屢々日光消毒ヲ行フカ又ハ煮沸消毒、蒸汽消毒等ヲ行フコト
- ハ 食器ノ消毒
 - 食器ハ専用トシ使用ノ都度熱湯消毒ヲ行フコト
 - ニ 患者又ハ罹患ノ疑アル者ノ使用セル物件ハナルヘク健康者用ノモノト區別シ消毒セル後ニ非サレハ他人ニ使用セシメサルコト
- 三、旅店、下宿屋、飲食店、料理店等ニ於テ營業上使用スル物件ニ付テハ前記各號ニ準シ處置スルコト

戊 含嗽

含嗽ハ食鹽水（百分中食鹽一）、重曹水（百分中重曹一）、硼酸水（百分中鹽酸二）、微溫湯等ヲ使用シ一日數回殊ニ外出ノ後食事ノ前後及就眠前ニ行フコト

第二 豫防注射

流行ノ兆アル時ハナルヘク速ニ豫防注射ヲ受クルヲ可トス

注射ヲ受ケムトスルモノニシテ心臟疾患、脚氣、腎臟疾患、肺結核、妊娠、發熱其ノ他身體ニ異常アルモノハ豫メ特ニ醫師ニ協議スルコト

第三 一般衛生

- 一 精神ヲ爽快ニ保チ皮膚ヲ練固シ腸胃ヲ健全ニシ適度ノ運動ヲナシテ抵抗力ノ増進ヲ計ルコト
- 二 徒歩ヲ獎勵スルコト
- 三 老幼、虛弱者ハ特ニ寒氣ニ胃サレサルコトニ注意スルコト
- イ ナルヘク早朝、深夜ノ外出ヲ避クルコト

- ロ 寒氣甚シキ時ハ戶外ノ遊戲、運動等ヲ差控フルコト
- ハ 防寒設備ニ注意シ湯冷、寢冷等ヲ避クルコト
- 四 強壯者ト雖豫防注意ヲ怠ラサルコト
- 五 過勞ヲ避ケ休養ヲ充分ニスルコト
- 六 室内ノ採光、換氣、清潔ニ注意シ寢具、衣類等ノ乾燥其ノ他清潔ニ努ムルコト
- 七 頭痛、發熱等身體ニ異常アルトキハ速ニ醫師ノ診療ヲ受ケ其ノ注意ヲ嚴守スルコト
- 八 妊婦、産婦ハ特ニ豫防ニ注意スルコト
- 九 劇場、寄席、活動寫眞館其ノ他多衆集合ノ場所ニ立入ルヲ差控ルコト

便所	便壺、手洗鉢、肥料溜	臺所器具	井戸、水槽	芥溜、溝渠	下水、汚水
便所					
便壺等					
便壺等					
便壺等					
便壺等					
鼠族ノ棲息 交通スル場 所					
石炭酸水、「クレゾール」水、又ハ「フォルマリン」水（拭淨、撤布、噴霧）	一、生石灰末（全液量ノ三十分）以上、石灰乳又ハ「クレゾール」石灰水（全量ノ五分ノ一以上）ヲ加ヘ攪拌シ二時間以上放置ス。一週間経過後肥料トス	前記病室及ビ器具類ト全時ニ全様（但昇汞水ヲ用フマカラス）	一、生石灰（全水量ノ五十分、一以上）、又ハ「クレゾール」石灰水（全水量ノ五十分ノ一以上）攪拌シ十二時間以上放置ス 二、簡易消毒法ヲ行フ（五分後飲用ニ適ス）	A 芥溜、及ビ不潔濕潤ノ土地ニハ石灰乳又ハ「クレゾール」石灰水ヲ注ギ二時間以上放置、後芥、燒却ス B 溝渠ニハ生石灰末、石灰乳又ハ「クレゾール」石灰水ノ撒布	便壺ト同時ニ同様ニ

一、以上ノ消毒ヲ行ヒ難キ衣類、寢具、器具、敷物、圖書、書類其他ノ物件ハ日光消毒又ハ大氣中ニ乾燥セシム

一、動物ノ死体又ハ消毒後再ビ使用ニ供スル目的ナキ物件、又ハ消毒費用ニ比シ廉價ナル物件ハ燒却スル

一、船舶、汽車、電車ハ室内ノ消毒ト同様ニ

一、風呂ハ其マ、煮沸（沸騰三十分間以上ツケル）ヲナスカ、又ハ「クレゾール」石灰水ニテ消毒ヲナス

一、船底水ハ全水量ノ二百分ノ一以上ノ生石灰、又ハ二百分ノ一以上ノ「クレゾール」石灰水ヲ加ヘ、ヨク攪拌シ、二十四時間後ニ汲ミ出シ捨テル

傳染病ノ類別ニ依ル消毒施行區分及ビ其消毒方法一覽表

傳染病ノ類別	消毒方法	死	尿	吐瀉物	及ビ其處置 ニ用ヒタル 器具、	布片、紙片等	運搬器具等	看護人其他 病毒ニ接シ タル者	及ビ其使用 シタル衣類 寢具等	患者ノ飲食 器具、	及ビ患者ノ 飲食物残渣	他ノ器具	書籍等	病室ノ疊、 敷物、建具 側壁等	便所	鉢、手洗 溜、肥料溜	臺所器具	井戸、水槽	芥溜、溝渠	下水、汚水					
腸チフス、 バラチフス、 赤痢、コレラ	痘瘡、猩紅熱	發疹チフス	チフテリア、 流行性腦脊髄 膜炎	ベスト	消毒方法	納棺前 一、鼻腔、口腔及ビ肛門ニ石炭酸水又ハ「ク レゾール」水ヲ浸シテ棉花ヲ詰メル 二、衣類ニ石炭酸水、「クレゾール」水又ハ 昇永水ヲ充分滴ル様ニ浸スル 而シテ納棺シ其マ、火葬スル 又ハ棺ニ普通石炭酸水ヲ注メ土葬スル	一、石炭酸水又ハ「クレゾール」水（汚物ト 同量ヲ加ヘ、攪拌シ二時間以上放置） 二、生石灰末（全量ノ三十分ノ一以上ヲ混 シ攪拌、二時間以上放置） 三、石灰乳又ハ「クロー」石灰水（全量ノ 五分ノ一以上ヲ入レ、攪拌、二時間以上） 四、燒却 一、煮沸消毒（沸騰ヲ三十分間以上ツケ ル）ガ最モヨイ 二、石炭酸水、「クレゾール」水、昇永水、「フ ォルマリン」水、石灰乳又ハ「クロー」 石灰水ニ浸ス（但シ金屬製ノモノニハ 昇永水ヲ用フベカラズ） 三、酒精ヲ拭ク 一、燒却ガ最モヨイ 二、煮沸消毒（沸騰ヲ三十分間以上ツケル） 一、再使用セヌモノ又ハ消毒費以下ノ物ハ 燒却スル 二、煮沸消毒（變化セヌモノ、色ノ變ラヌモ ノニ沸騰三十分間以上ツケル） 三、蒸氣消毒（百度以上三十分間以上ツケ ル、之ガ最モヨイ） 四、「フオルムアルデヒド」瓦斯消毒（密 閉出來ル箱内テ、七時間以上） 五、石炭酸水、「クレゾール」水又ハ「フオル マリン」水（變化セヌモノ、色ノ變ラヌ モノ）ニ、二時間以上浸シ又充分撒布ス	一、患者並ニ死 患者並ニ死 患者並ニ死 患者ノ用ニ 供シタル衣 類、寢具、	一、患者並ニ死 患者並ニ死 患者並ニ死 患者ノ用ニ 供シタル衣 類、寢具、	一、患者並ニ死 患者並ニ死 患者並ニ死 患者ノ用ニ 供シタル衣 類、寢具、	一、患者並ニ死 患者並ニ死 患者並ニ死 患者ノ用ニ 供シタル衣 類、寢具、	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者	一、看護人其他 病毒ニ接シ タル者 看護人 看護人其他 病毒ニ接シ タル者

一、以上ノ消毒ヲ行ヒ難キ衣類、寢具、器具、敷物、圖書、書類其他ノ物件ハ日光消毒又ハ大氣中ニ乾燥
セシム
一、動物ノ死休又ハ消毒後再ビ使用ニ供スル目的ナキ物件、又ハ消毒費用ニ比シ廉價ナル物件ハ燒却スル
一、船舶、汽車、電車ハ室内ノ消毒ト同様ニ

消毒薬ノ大量調製法及ビ其應用一覽表

一、石炭酸水(三%) 防疫用石炭酸一瓶ニ凡ソ五〇砵位ノ水ヲ加ヘ注意シツ、温ムレバ(重湯煎ニスレバ更ニヨシ)溶解ス、之ヲ他ノ容器ニ移シ、更ニ攪拌シツ、徐々ニ水ヲ加ヘ全量ヲ一六・五「リットル」トナス

二、「クレゾール」水(三%) 「クレゾール」石鹼液一瓶ヲ全部他ノ容器ニ移シ、徐々ニ水ヲ加ヘテ其全量ヲ一六・五「リットル」トナス

○應用 右二者ハ共ニ身体、衣類、寝具、器具ノスメテノ消毒(撒布、噴霧、浸漬、拭淨、洗濯)、及ビ唾、痰、膿、便ノ消毒(之等ニ同量ヲ加ヘ攪拌シ、二時間以上放置ス)

三、昇汞水(〇・一%) 昇汞二〇瓦、食鹽二〇瓦(又ハ昇汞錠四十個)ヲ少量ノ温湯ニ解キ、後水ヲ加ヘテ全量ヲ二〇「リットル」トシ、「スカレット」又ハ「フクシン」S 色ヲケル(錠ヲ用フル中ハ着色ノ必要ナシ)

○應用 前二者ト同様ノ消毒ニ用フ(但シ金屬、玩具、食器、唾、痰、膿、便ナド、及ビ飲料水ニ流レ込ム虞ヒアル物ヤ所ニ用フベカラズ)

四、「フォルマリン」水 「フォルマリン」一八〇瓦(約一合)ニ水六・二「リットル」(約三升四合)ヲ加ヘ全量ヲ六・三「リットル」(約三升五合)トナス

○應用 石炭酸、及ビ「クレゾール」水ト同様ニ用フ(但シ唾、痰、膿、便、及ビ身体ヲ除ク)

五、「フォルムアルデヒド」瓦斯 之ハ「フォルマリン」ヲ其ノマ、噴霧スルカ、又ハ「フォルマリン」ニ「カメレオン」ヲ(藥、桶又ハ洗面器内デ)混ズルカ、或ハ「フォルムアルデヒド」瓦斯發生器ヲ使用ス

○應用 前者ノ(四)ト同様ナルモ、之ハ密閉出來ル箱内又ハ室内(内容物共ニ)ヲ消毒スルニ用フ。其量ハ

消毒スベキ容積	「フォルマリン」	「カメレオン」	「フォルムアルデヒド」瓦斯	水蒸氣
一立方「メートル」	一五瓦	九瓦	六瓦	四〇瓦
百立方尺	四〇ク	二四ク	一五ク	一〇〇ク
疊一枚數デ天井マテ(高サ九尺トス)	六五ク	三九ク	二五ク	一六五ク

六、煨製石灰末 生石灰石油罐一罐(一八瓦、四貫八百目)ヲ地上ニ出シ、凡ソ水九「リットル」(約五升)ヲ如露デ注ギ、暫ク莖チ上ヨリ覆フテ置ケバ粉末トナル、(使用スルトキ新ニ調製スルコト)

七、石灰乳(二〇%) 之ハ左ノ通りニ、但シ初メ少許ノ水テ泥狀トナシ、次デ乳狀トナス(使用スルトキ新ニ調製ス)

凡ソ「リットル」ヲ製スルニハ生石灰ヲ	〇・二瓦	ニ水	〇・八「リットル」ヲ加フ
ク五ク	一・〇ク	ク四・〇ク	ク
ク九〇ク	一罐(石油罐)	ク七二・〇ク	ク
ク一升	九十六瓦	ク八合	ク
ク五ク	四百八十瓦	四升	ク
ク五斗	一罐(石油罐)	四斗	ク

八、「クロール」石灰水(五%) 局方「クロール」石灰(晒粉)二瓶半ニ、水ヲ徐々ニ加ヘ、攪拌シツ、全量ヲ二五「リットル」(一斗三升八合餘)トナス

○應用 前記煨製石灰末、石灰乳、及ビ「クロール」石灰水ハ次ノ消毒ニ用フ

消毒ノ方法一覽表

硝子器、陶器、磁器、金屬器具、竹木製品、芥箱、芥溜、溝渠、不潔濕潤ノ土地、唾、痰、膿、便壺、肥料溜	生石灰末	石炭乳、又ハ「クロール」石灰水	塵芥ニハ五分ノ一以上
井戸、水槽、汚水溜	生石灰末	石炭乳、又ハ「クロール」石灰水	全量ノ五分ノ一以上
船底水	生石灰	「クロール」石灰水	全量ノ五分ノ一以上

石灰量一覽表 (萬全ヲ期スル爲メ端數ヲ切り上ケ)

四角形ノ形角キト	長、巾、及ビ液ノ深サガ共ニ		便壺、肥料溜	井戸、水槽、及ビ汚水溜
	生石灰末	生石灰		
一辺〇・三「メートル」(一尺)	〇・九瓦(三四十瓦)	五・四「リットル」(約三升)	五・四瓦(三四十瓦)	五・四「リットル」(約三升)
ク一「メートル」(三尺三寸)	三・〇ク(八貫八百瓦)	二・〇〇ク(約二升)	二・〇〇瓦(三四十瓦)	二・〇〇「リットル」(一合)
容量一石	〇・六ク(二貫六百瓦)	三・六ク(約二斗)	三・六ク(九貫六百瓦)	三・六「リットル」(二合)
圓形ノ形三ノメト	直徑〇・六「メートル」(約二尺)	三・〇ク(約一合)	一・七ク(約一斗)	一・七ク(一合)
ク〇・七五ク	四・六ク(一貫二百瓦)	二・七三ク(一斗六升)	二・八ク(八貫)	二・八ク(二合)
ク〇・九ク	六・六ク(二貫八百瓦)	三・七三ク(二斗三升)	三・九ク(一貫四百瓦)	三・九ク(三合)
ク一・〇五ク	九・〇ク(三貫四百瓦)	五・五ク(三斗)	五・四ク(一貫五百瓦)	五・四ク(三合)
ク一・二ク	一二・七ク(三貫三百瓦)	六・七九ク(三斗八升)	六・八ク(一貫四百瓦)	六・八ク(四合)
ク一・三ク	一四・七ク(四貫九百瓦)	八・二ク(四斗五升)	八・九ク(二貫四百瓦)	八・九ク(五合)
ク一・五ク	一八・三ク(四貫九百瓦)	一〇・六ク(六斗一升)	一一・〇ク(三貫)	一一・〇ク(七合)

計算ノ仕方

四角形ノトキ長、巾、及ビ水深ノ内、一ツガ二倍ニナレバ、石灰量モ二倍トナル

圓形ノトキ「水ノ深サガ二倍、又ハ五倍トナレバ、石灰量モ二倍又ハ五倍トナル

圓形ノトキ「直径ガ二倍、其半分(又ハ半分量)ノ徑ノ溜ニ要スル石灰量ノ四倍トナル

凡ソ「リットル」ヲ製スルニハ生石灰ヲ
 ク五ク
 ク九〇ク
 ク一升
 ク五ク
 ク五斗

〇・二疋
 一〇〇ク
 一罐(石油罐)
 九十六匁
 四百八十匁
 一罐(石油罐)

ニ水 〇・八「リットル」ヲ加フ
 ク四・〇ク
 ク七二・〇ク
 ク八合
 四升
 四斗

八、「クローラ」石灰水(五%) 局方「クローラ」石灰(晒粉)二瓶半ニ、水ヲ徐々ニ加ヘ、攪拌シツ、全量
 ヲ二五「リットル」(二斗三升八合餘)トナス

○應用 前記製石灰末、石灰乳、及ビ「クローラ」石灰水ハ次ノ消毒ニ用フ

消毒ノ方法一覽表

硝子器、陶器、磁器、 金屬器具、竹木製品 芥箱、芥溜、溝渠、 不潔濕潤ノ土地、 唾、痰、膿、便壺、肥料溜	生石灰末 全量ノ半分ノ一以上	石灰乳、又ハ (クローラ)石灰水 石灰乳、又ハ (クローラ)石灰水 磨芥ニハ五分ノ一以上	ヨク攪拌シ二時間以上放置ス (二時間後ニ肥料ニ使用シ得)
井戸、水槽、汚水溜	生石灰 (泥狀トナシテ) 五分ノ一ク	(クローラ)石灰水ク 五分ノ一以上	十二時間以上ク (飲用ニ供セラレズ、井戸換ヘスベシ)
船底水	生石灰 二分ノ一ク	(クローラ)石灰水ク 二分ノ一以上	二十四時間以上ク

石灰量一覽表 (萬全ヲ期スル爲メ端數ヲ切リ上ケ)

形角四 キトノ形	便壺、肥料溜		井戸、水槽、及ビ汚水溜	
	生石灰末 (石灰乳、又ハ (クローラ)石灰水)	生石灰 (約一斗)	生石灰 (約一斗)	「クローラ」石灰水 (約一斗)
一辺〇・三「メートル」(一尺)	〇・九疋 (約八匁)	五・四「リットル」(約三升)	五・四〇瓦 (百四十匁)	五匁 (三匁)
一「メートル」(三尺三寸)	三・〇ク (八匁八匁)	三・〇〇ク (約一升)	三・〇〇疋 (百三十四匁)	二「リットル」(一合餘)
容量一石	〇・六ク (一匁六匁)	三・〇ク (約一斗)	三・六ク (九匁六匁)	三六〇匁 (三合)
直徑〇・六「メートル」(約二尺)	三・〇ク (約八匁)	一七〇ク (約一斗)	一七ク (約五匁)	一七ク (一合)
〇・五ク (二尺五寸)	四・六ク (一匁三匁)	二七三ク (一斗六升)	二八ク (八匁)	二八ク (二合)
〇・九ク (三尺)	六・六ク (二匁八匁)	三六ク (二斗二升)	三九ク (一匁四匁)	三九ク (三合)
一・五ク (三尺五寸)	九・〇ク (三匁四匁)	五五ク (三斗)	五・四ク (二匁四匁)	五四ク (三合)
一・二ク (四尺)	二・七ク (三匁三匁)	六七九ク (三斗八升)	六八ク (一匁九匁)	六八ク (四合)
一・五ク (四尺五寸)	一四・七ク (五匁七匁)	八八ニク (四斗五升)	八八ク (二匁四匁)	八八ク (五合)
一・五ク (五尺)	一八・三ク (四匁九匁)	一一九六ク (六斗一升)	二〇ク (三匁)	二〇ク (七合)

計算ノ仕方

四角形ノトキ長、巾、及ビ水深ノ内、一ツガ二倍ニナレバ、石灰量モ二倍トナル
 圓形ノトキ「水ノ深サガ二倍、又ハ五倍トナレバ、石灰量モ二倍又ハ五倍トナル
 」ノ徑ノ溜ニ要スル石灰量ノ四倍トナル

△井戸及ビ水槽ノ晒粉ニヨル簡易消毒法 (兵庫縣デハ三%液ヲ用フ)

百萬分ノ一以上ノ有効「クローラ」ヲ含有スレバ井水ハ三十分ニシテ完全ニ消毒セラレ、飲料ニ供セラル

溶液ノ調製法

(八)ト同様ニシテ製シ、其ノ上澄ヲ使用ス
 二%溶液ハ、局方「クローラ」石灰一瓶ニ、水ヲ加ヘ、全水量二五「リットル」(約一斗三升八合餘)トナス
 三%ク
 一、瓶半ク
 五%ク
 二、瓶半ク

投入スベキ溶液ノ量一覽表

(萬全ヲ期スル爲メ端數ハ切上ケ、尙液量ハ二割五分多ク計算セリ)

形角四 キトノ形	長、巾、及ビ水深ガ共ニ	二%溶液ノ量	三%溶液ノ量	五%溶液ノ量
一辺 〇・三「メートル」(一尺)	六・七五匁	四・五匁	一六七ク	二・七匁
一「メートル」(三尺三寸)	二五〇ク	一六七ク	三〇ク	一〇〇ク
直徑 〇・六「メートル」(二尺)	二二ク	一五ク	一五ク	九ク
〇・六ク (二尺三寸)	二六ク	一八ク	一八ク	一一ク
〇・七二ク (二尺四寸)	三一ク	二二ク	二二ク	一三ク
〇・七八ク (二尺六寸)	三六ク	二四ク	二四ク	一五ク
〇・八四ク (二尺八寸)	四二ク	二八ク	二八ク	一七ク
〇・九〇ク (三尺)	四八ク	三二ク	三二ク	二〇ク
〇・九六ク (三尺一寸)	五五ク	三七ク	三七ク	二二ク
一・〇二ク (三尺二寸)	六二ク	四一ク	四一ク	二六ク
一・〇八ク (三尺三寸)	六九ク	四六ク	四六ク	二八ク
一・一四ク (三尺六寸)	七七ク	五二ク	五二ク	三一ク
一・二〇ク (三尺八寸)	八五ク	五七ク	五七ク	三四ク

計算法

四角形ノトキ長、巾、及ビ水深ノ内、一ツガ二倍ニナレバ、液量モ二倍トナル
 圓形ノトキ「水ノ深サガ何倍カニナレバ液量モ全一倍ニ増ス
 」ノ徑ガ増セバ、其半分(又ハ半分強)ノ徑ヲ有スル井戸ニ要スル液量ノ四倍トナル

表 誤 正

項數	行數	誤 (●印)	正 (○印)
八	五	ペスト、コレラの二種	ペスト、コレラの二種
一七	五	四千五百	四千三百
一九	五	私共の人体を	私共の身体を
ク	六	苦みがないが時に	苦みがないか、時に
二二	一	菌徽は諸々方々へ	菌徽は諸所方々へ
二四	一	こんな人を永年排菌者とも	永續排菌者とも
三一	一	又地方には	又他方には
五〇	一	始めから寄生蟲卵など	初から病原菌や寄生蟲卵など
八二	九	留轉	留點
一七〇	一	(汗疹)	(汗疹)
二八一	六	(二)傳染徑路及び豫防法	及び以下削除す
二九〇	一	型と云ひ	形と云ひ
三一三	一	縦に千(横にならば七千七百)	縦に二千(横にならば七千五百)
三一五	一	三時間。三十分間、	三時間。X光線で三十分間、
一四〇	二	他方に	他所に
一六六	二	大變嫌い	大變嫌い
二八九	三	殆んど其跡を	殆んど其跡を

終